

平成20年10月分電力需給状況

需要の概要

平成20年10月の販売電力量は、22億7千3百万kWh時、前年比 95.0%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、9月から10月上旬の気温が前年に比べ低めに推移し、冷房需要が減少したことなどから、前年比 93.6%となった。

電灯等の低圧需要の10月分検針期間は、前月(9月)の検針日～当月(10月)の検針日の前日までの1か月間であるため、9月における気温影響の一部は、10月分に反映される。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、10月上旬の気温が前年に比べ低めに推移し、冷房需要が減少したことなどから、前年比 97.7%となった。

産業用の「大口電力」は、ほぼ全ての業種で前年を下回り、前年比 96.2%となった。

供給の概要

- 原子力は、定期検査の影響により前年比 74.1%となった。
- 水力は、前年の渇水の影響により前年比 179.9%となった。
- 火力は、需要の減、水力の増などにより、前年比 96.1%となった。

需要実績

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	684	93.6
	電 力	148	86.1
	計	832	92.2
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	493	97.7
	産業用電力	948	96.2
	うち大口電力	(749)	(96.2)
	計	1,441	96.7
販売電力量 計		2,273	95.0
融 通		544	79.4

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

大口電力の主な産業別内訳

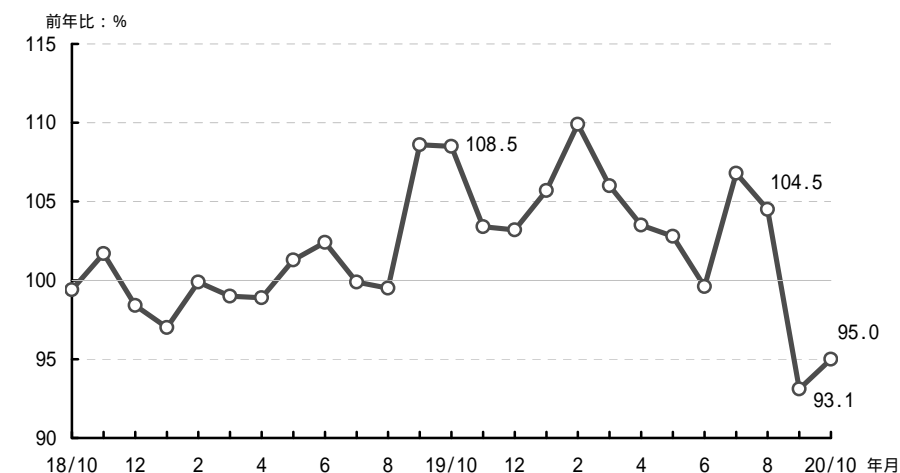
	電力量	前年比		
		20/10月	20/9月	20/8月
紙・パルプ	145	88.7	99.2	103.3
化 学	159	97.8	101.5	108.5
鉄 鋼	82	96.8	117.8	108.8
機 械	155	99.0	103.1	101.4
そ の 他	208	98.6	98.3	98.7
合 計	749	96.2	102.0	103.0

供給実績

	電力量	前年比	備 考
原子力	(27) 837	74.1	出水率 124.2% (19年10月出水率 62.0%)
水 力	(11) 321	179.9	
火 力	(62) 1,884	96.1	
新エネ	(0) 15	94.2	
発受電計	(100) 3,057	93.1	
その他	10		
供 給 計	3,047	93.2	

注1. 新エネには西条バイオマス(1百万kWh時)を含む 注2.()内は構成比

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 4県都平均気温

	20/9月				20/10月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	26.7	25.5	22.5	24.9	21.2	19.6	18.0	19.6
平年差	1.1	1.6	0.6	1.1	1.0	1.0	1.6	1.3
前年差	1.5	1.7	2.7	2.0	2.1	0.2	0.4	0.7

(参考3) 各県別の需要状況

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(93.4) 504	(94.5) 367	(95.1) 810	(96.5) 592

注：()内は前年比